

令和5年 7月～9月期 作州津山商工会管内景況（DI）調査

調査方法 専用ホームページ及び経営指導員による訪問調査

対象企業 作州津山商工会管内の小規模事業者 120 事業所

製造業	建設業	卸小売業	サービス業	合 計
24	31	27	38	120

調査結果の概要

＜全体 ～売上DIは再びマイナス水準に、仕入DIは高水準の悪化が続く～＞

令和5年第二四半期（前回調査）と同様に、仕入DIが一層大きく悪化しています。
今後の見通し（令和5年10～12月）は、特に仕入DIで厳しい状況が見込まれています。

＜製造業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DI、資金繰りDIも厳しい状況～＞

売上DIは▲8.3（前回12.5）、採算DIは▲25.0（前回▲33.3）、資金繰りDIは▲12.5（前回▲12.5）となりました。
今後の見通し（令和5年10～12月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜建設業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DI、資金繰りDIも厳しい状況～＞

売上DIは▲12.9（前回19.4）、採算DIは▲25.8（前回▲32.3）、資金繰りDIは▲9.7（前回3.2）となりました。
今後の見通し（令和5年10～12月）は売上DIは好転、採算DIは好転、資金繰りDIは悪化維持の見込みにあります。

＜卸・小売業 ～売上DIはマイナス水準に、採算DIは大幅マイナス、資金繰りDIも厳しい状況～＞

売上DIは▲18.5（前回7.4）、採算DIは▲40.7（前回▲48.1）、資金繰りDIは▲22.2（前回▲37.0）となりました。
今後の見通し（令和5年10～12月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化緩和、資金繰りDIは悪化緩和の見込みにあります。

＜サービス業 ～売上DIはプラスであるものの、採算DI・資金繰りDIは同水準のマイナス続く～＞

売上DIは13.2（前回15.8）、採算DIは▲13.2（前回▲13.2）、資金繰りDIは▲13.2（前回▲7.9）となりました。
今後の見通し（令和5年10～12月）は売上DIは悪化、採算DIは悪化、資金繰りDIは悪化の見込みにあります。

＜業種別業況＞

サービス業を除き仕入DIがマイナス50ポイント超水準であり、今後の見通しも厳しい状況。

＜時系列比較＞

売上DIはサービス業を除き、マイナス水準に転落。
採算DIは厳しい水準が続く。
資金繰りDIは前回調査よりも悪化。

＜業況変化の要因＞

販売や受注が増加したことで業績が向上している事業者があります。
悪化の要因として仕入れ価格の上昇、経費の増加が突出しています。

～業種別比較表～

○製造業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和 4 年 7 月～9 月	天気図					
	D I	-8.3	-50.0	-25.0	8.3	-12.5
来季（見通し）比較 令和 5 年 10 月～12 月	天気図					
	D I	-20.8	-29.2	-12.5	8.3	-16.7

○建設業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和 4 年 7 月～9 月	天気図					
	D I	-12.9	-54.8	-25.8	16.1	-9.7
来季（見通し）比較 令和 5 年 10 月～12 月	天気図					
	D I	3.2	-25.8	0.0	12.9	-9.7

○小売業

比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和 4 年 7 月～9 月	天気図					
	D I	-18.5	-66.7	-40.7	3.7	-22.2
来季（見通し）比較 令和 5 年 10 月～12 月	天気図					
	D I	-22.2	-37.0	-29.6	0.0	-18.5

○サービス業

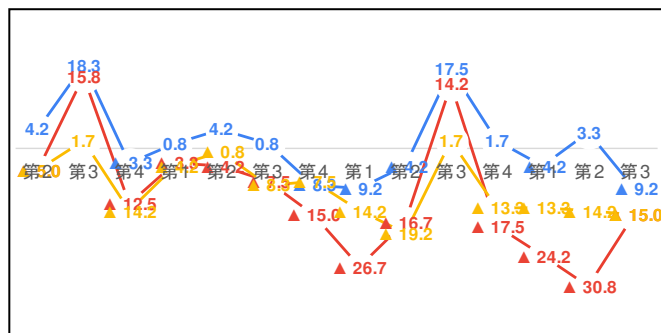
比較期間	状 況	売上高	仕入単価	採 算	労働力	資金繰り
前年同期比較 令和 4 年 7 月～9 月	天気図					
	D I	13.2	-39.5	-13.2	5.3	-13.2
来季（見通し）比較 令和 5 年 10 月～12 月	天気図					
	D I	-2.6	-28.9	-18.4	-2.6	-15.8

～天気図の指標～

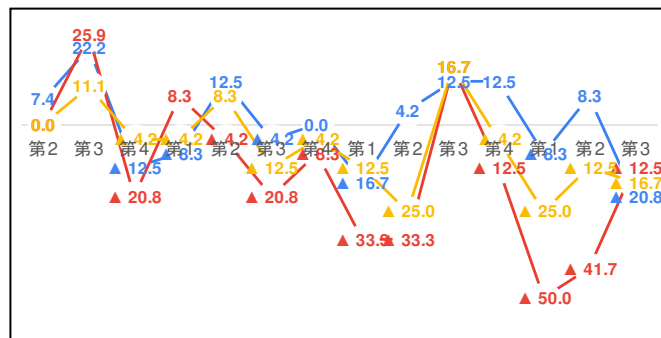
状 況	快晴	晴れ	曇	雨	雷
天気図					
D I	30～	10～	0	-10～	-30～

～グラフによる今後の見通し～

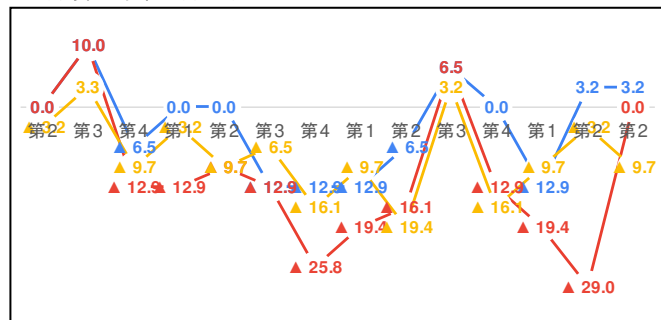
◎全体の売上・採算・資金繰り見通し



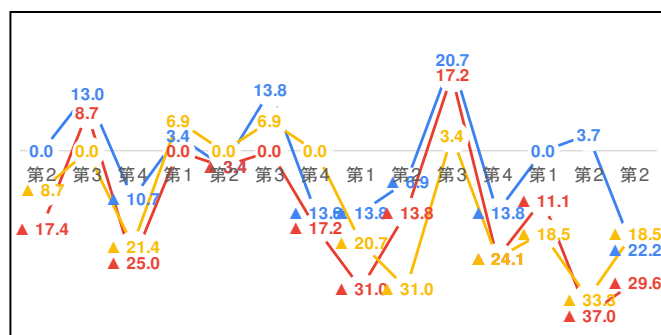
◎製造業の売上・採算・資金繰り見通し



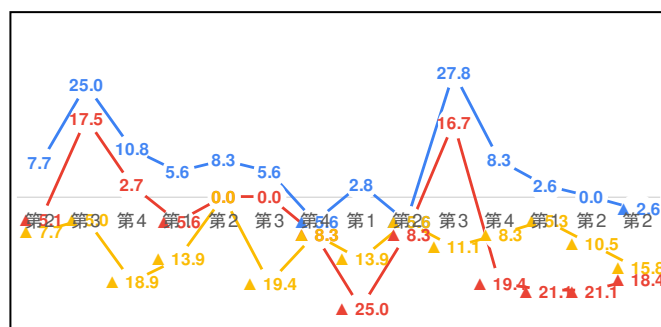
◎建設業の売上・採算・資金繰り見通し



◎卸・小売業の売上・採算・資金繰り見通し



◎サービス業の売上・採算・資金繰り見通し

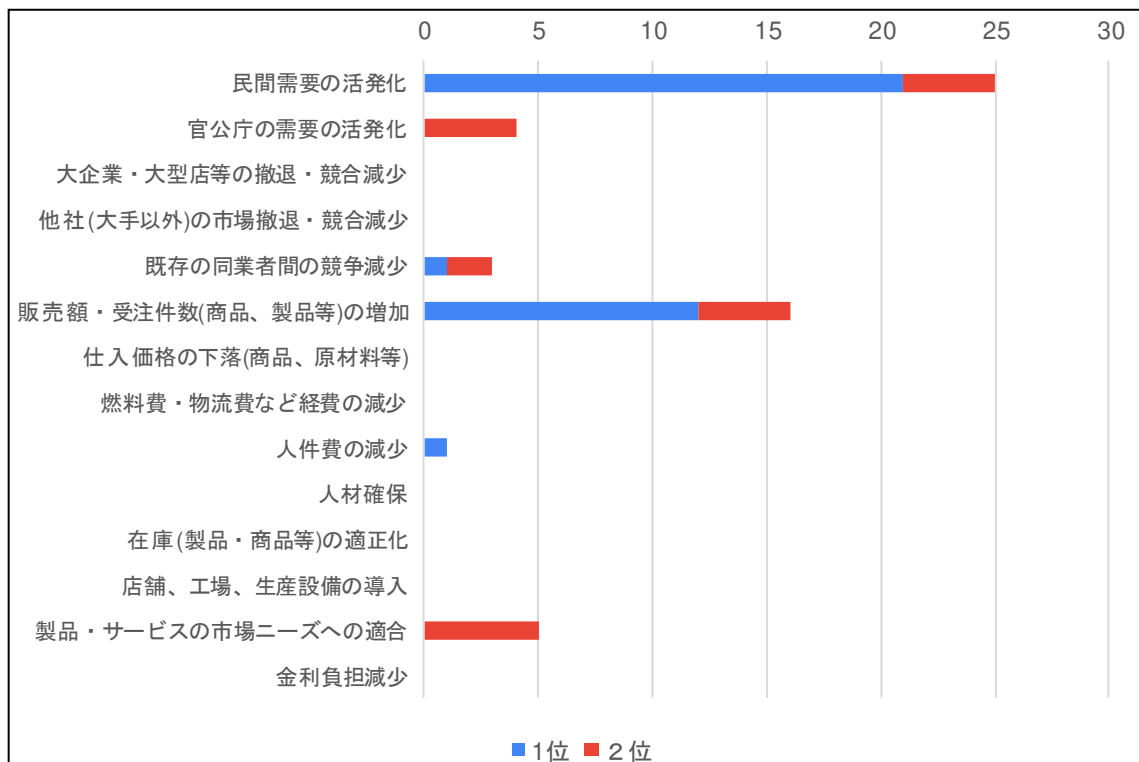


— 売上見通し — 採算見通し — 資金繰り見通し

○業況変化の要因

～景況が好転・増加した理由～

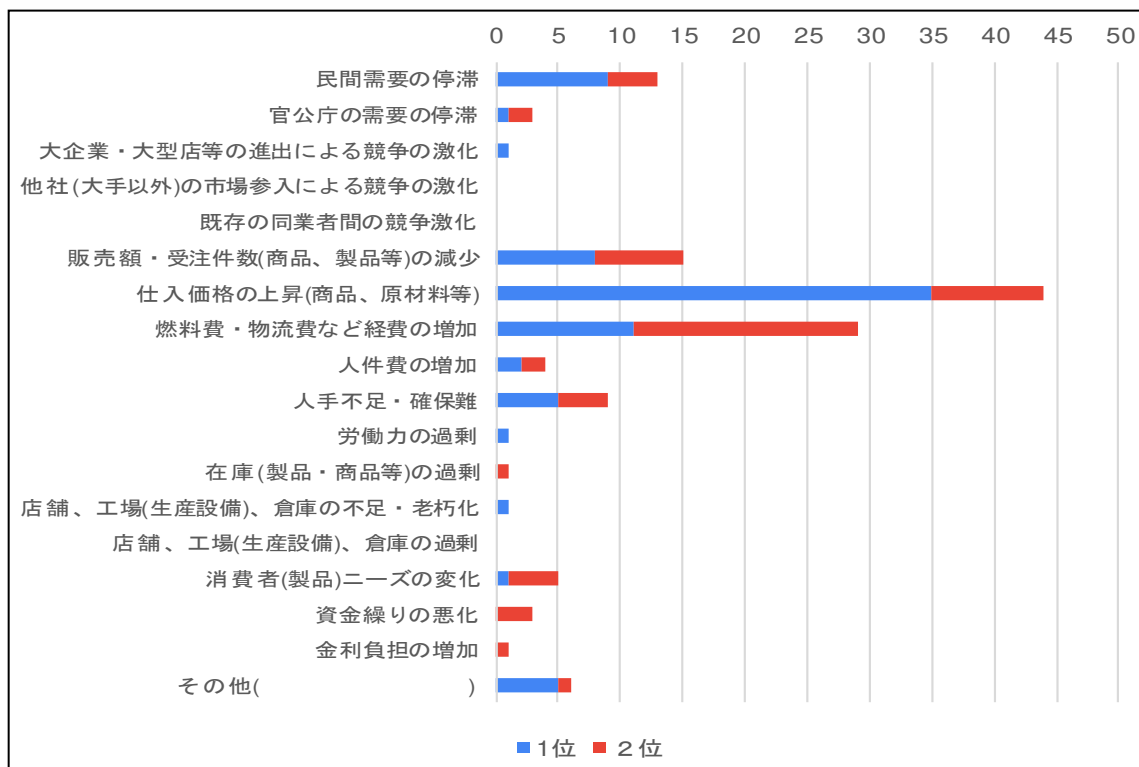
販売や受注が増加したことで業績が好転しています。



～景況が悪化した理由～

仕入れ価格上昇の影響が1位回答の最多となっています。

経費の増加も業績の悪化に景況を与えています。



その他の具体的な要因

- ・燃料高騰、仕入れ高騰、自動車のハイテク化への対策等、課題がたくさんある。
- ・仕入れ価格が上がり、売値は変わらないので大変厳しく状況である。
- ・コロナも落ち着き人の動きが活性化してきているので徐々に忙しくなりそう。